

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■ 使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築 (2011年版) 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2011(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	上鳥羽マンション新築工事	階数	地上6F
建設地	京都府京都市南区上鳥羽菅田町46	構造	RC造
用途地域	準工業地域 準防火地域	平均居住人員	32 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年2月 0.0	評価の実施日	2014年3月1日
敷地面積	1,274 m ²	作成者	中川勝智
建築面積	458 m ²	確認日	2014年3月1日
延床面積	2,327 m ²	確認者	岡田光弘

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆

①参照値 100%
②建築物の取組み 95%
③上記+②以外の 92%
④上記+ 92%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.5

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.8

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.6

3 設計上の配慮事項		
総合 郊外に建つワンルーム+ファミリーマンションであり、住環境に配慮した配置計画及び高さを抑えた計画とした。	その他 0	
Q1 室内環境 使用材料にF☆☆☆☆の材料を積極的に採用し、24時間換気システムを採用している。	Q2 サービス性能 可能な限り性能を高めるよう努力した。	Q3 室外環境 (敷地内) 緑地を可能な限り設けるよう配慮しました。
LR1 エネルギー エネルギーの使用の合理化に関する法律の基準を満たすよう努力しました。	LR2 資源・マテリアル 環境負荷の少なくなるよう可能な限り配慮しました。	LR3 敷地外環境 適切な駐車・駐輪台数を確保、周辺環境に影響の少ない配置計画になるよう配慮しました。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■ LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい